

学 報

第102号

平成14年11月



目 次

学内ニュース

- 外国語学部平成14年度オープンキャンパス 1
- 近隣町内会との交流 2
- アイスランド大学長来訪 2
- 留学生日本語教育センター研究留学生・
日韓共同理工系学部留学生入学式 2
- 外国人留学生の10月入学式
（ISEPTUFS、国費研究生等） 3
- 留学生日本語教育センター秋季研修旅行 3
- ダマスカス大学長来訪 4
- 附属図書館講演会 4
- 平成14年度「21世紀COEプログラム」について ... 5

- 外国人教員（外国人教師）の異動 7
- 外国人研究員の異動 7

学 事

- 外国語学部外国人研究者の
受入れについて 8
- アジア・アフリカ言語文化研究所
外国人フェローの受入れについて 8
- 奨学寄付金の受入れについて 8
- 海外渡航 9

人 事

- 人事異動 6

主要日誌

平成14年8月2日～平成14年11月1日 14

学 内 ニ ュ ー ス

外国語学部平成14年度オープンキャンパス

外国語学部は、8月9日（金）に恒例の本学オープンキャンパスを開催しました。オープンキャンパスは、全体説明会、個別相談会、体験授業、キャンパス見学会などのプログラムで構成され、前回の1,800名を大幅に上回る2,160名の参加者がありました。

全体説明会は、池端学長の挨拶に続き、馬場外国語学部長から学部の特色を、高垣、小林、八尾師の各講座長から、それぞれ言語・情報コース、総合文化コース、地域・国際コースの説明を、入試課長が2003年度入試制度の概要の説明を行いました。昨年入りきれなかった人が多かったことから、今回は説明会を1回増やして3回実施しました。

個別相談会では、目的別相談会、専攻語別相談会、キャンパスライフ相談会を行いました。目的別相談会では、入試関係、カリキュラム（履修）関係、留学関係、就職関係の相談会を行い、それぞれ入試課、教務課、留学生課、学生課の職員が受験生やご両親の相談に対応し、専攻語別相談会では、26専攻語ごとに各担当教官が受験生の疑問や相談に応じました。地域の資料展示や飾り付けなど各専攻語で様々な工夫を凝らし、各地域に深く興味を持った受験生も多かったようです。在学生によるキャンパスライフ相談会では、キャンパスライフの他、受験勉強やサークル活動など受験生の疑問や相談に学生の視点で対応した楽しい相談会となりました。

体験授業は、4時限構成で23講義を開催し、参加者に大学の講義に触れる貴重な機会を提供、特に英語の講義については多数の参加希望者があり、急遽2回目の講義が行われました。

その他、図書館見学やAVライブラリ等の施設見学、広報ビデオの上映、シラバスの公開や過去の試験問題の配付、インドネシア舞踊の公開、アジア・アフリカ言語文化研究所の展覧会「アジア文字曼陀羅～インド系文字の旅」などが行われ来場した受験生の好評を博していました。

なお、次回は外語祭期間中の11月24日（日）に「東京外国語大学へ行こう！」と題して開催される予定です。



近隣町内会との交流

近隣町内会との交流を深め、相互理解を図るとともに、地域との交流を積極的に行うことを目的として、平成14年9月24日（火）本部管理棟2階中会議室において行われました。

交流会には、近隣の自治会の方をはじめ紅葉丘コミュニティセンタ協議会長、紅葉丘文化センター所長他17名の方が、学内では学長をはじめ24名の教職員・学生が出席し、積極的に意見交換を行いました。



アイスランド大学長来訪

10月3日（木）にアイスランド大学のパウキ・スクラーソン学長が本学を訪れました。同大学がアイスランド初の日本語コース設置に向けて準備中のため、スクラーソン学長と本学の池端学長、横田留学生日本語教育センター長は、日本語教育、コース経営について活発に意見交換を行いました。



留学生日本語教育センター研究留学生・日韓共同理工系学部留学生入学式

留学生日本語教育センターは、10月8日（火）に研究留学生5名、10月15日（火）に日韓共同理工系学部留学生5名それぞれの入学式を行いました。

横田センター長の入学許可・告辞の後、留学生から自己紹介がありました。

式後は、留学生・センター教職員との懇談会が行われ、留学生は日本留学の第一歩を踏み出しました。



外国人留学生の10月入学式（ISEPTUFS、国費研究生等）

10月11日（金）に平成14年度10月入学外国人留学生の入学式が事務局2階大会議室で執り行われました。

23ヶ国42名のISEPTUFS生、9ヶ国9名の国費研究留学生、1ヶ国1名の教員研修留学生、8ヶ国14名の日本語・日本文化研修留学生、合計66名の留学生が、学長より入学を許可されました。

学長からの祝辞や関係教官からの挨拶に耳を傾け、これからの学生生活を実り多きものにしようという留学生の決意のほどが伺われた式となりました。



留学生日本語教育センター秋季研修旅行

留学生日本語教育センターでは、10月10日（木）から11日（金）に秋季研修旅行を行いました。学部留学生、研究留学生、日韓共同理工系学部留学生及び引率教官、事務官を含め、66名が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、黒部ダム、松本城などの見学のほか、温泉で1泊し、お互いの交流を深めました。



ダマスカス大学長来訪

10月17日（木）にダマスカス大学のハニ・ムルタダー学長が本学を訪れ、1996年に締結した大学間交流協定の改定協定書に調印しました。

調印後、本学の池端学長、馬場外国語学部長、ラトクリフ助教授と大学間交流について、なごやかに懇談が行われました。

続いて場所を研究講義棟アラビア語共同研究室に移し、アラビア語専攻学生ともなごやかに懇談が行われました。



附属図書館講演会

附属図書館では新館開館以来毎年講演会を行っております。第3回目となる本年は、本学ロシア語学科を卒業された作家の島田雅彦氏をお迎えし、「群島論 - 民族移動 太古から現代まで - 」との演題で、10月30日に開催いたしました。

広く地域社会に開かれた大学・図書館の行事として、多摩地区の市広報誌への掲載及び公共図書館への案内の送付を行い、近隣住民などの一般の聴講者も広く募集いたしました。当日は、「作家・島田雅彦」のファンという人から、「群島論」という学究的な演題に興味を持った人まで200名を超える聴講者を迎え、大盛況となりました。終了後に実施したアンケートでは、「作家としての広く深い見識に基づいたお話で、壮大な気分になれた」「目の付け所が新しく内容也多岐に渡り、とてもおもしろく有意義な時間でした」等の意見が多数寄せられ、大変好評でした。また、これと同時に附属図書館内において「西洋を中心としたインド研究史資料 - 16世紀から19世紀まで」と題する当館貴重図書の特別展示会が併せて開催されました。普段なかなか目にすることのない貴重図書に見入っている見学者が多数見受けられ、こちらも好評でした。



平成14年度「21世紀COEプログラム」について

21世紀COEプログラムは、「大学の構造改革の方針」(平成13年6月)に基づき、平成14年度から文部科学省に新規事業として「研究拠点形成費補助金」が措置されたものです。

このプログラムは、我が国の大学に世界最高水準の研究教育拠点を学問分野毎に形成し、研究水準の向上と世界をリードする創造的な人材育成を図るため、重点的な支援を行い、国際競争力のある個性輝く大学づくりを推進することを目的としています。

本学大学院地域文化研究科では、「人文科学」及び「学際、複合、新領域」の分野で申請を行い、下記の2件が採択されました。

分 野 名	プログラム名称	専 攻 等 名	拠点リーダー名
人文科学	言語運用を基盤とする言語情報学拠点	地域文化研究科地域文化専攻	川 口 裕 司
学際、複合、新領域	史資料ハブ地域文化研究拠点	地域文化研究科地域文化専攻	藤 井 毅

拠点形成の概要は次のとおりです。(拠点形成計画調書及び採択拠点の事業概要より抜粋)

◆言語運用を基盤とする言語情報学拠点

従来から言語学、言語教育学、情報工学の緊密な関連性は認識されてきたが、三学問分野の協働によって新たな学問的成果をあげてきたとは必ずしも言えない。本拠点形成ではこうした学問的必要性に応えるべく、情報工学の成果を活用しつつ、言語学と言語教育学の有機的な統合を行う。本拠点形成ではこの新たな統合的学問領域を言語情報学(Linguistic Informatics)と呼ぶ。

言語教育学と情報工学の連携によって、世界的にも類例のない多言語ベースのe-learningシステムが開発され、それらはWeb上に公開され世界中で利用される。一方、言語学と情報工学の連携からは、実際の言語運用における機能と目的を重視した多言語コーパスが構築される。従来の言語研究や言語教育では、言語運用の実態を科学的に分析することの必要性が必ずしも認識されてこなかった。従って、言語情報学の創出により、情報工学の成果を活用しつつ、言語運用に基づいた言語研究と言語教育が行われるようになることの学問的意義は大きい。

◆史資料ハブ地域文化研究拠点

わが国の地域研究は、農村社会学や生態学との出会いの中で独自の高い達成を示してきたが、一方アジア・アフリカ諸言語史資料を専門に扱う本格的な研究基盤が存在せず、史資料の共有・情報化・発信といった活動において遅れをとっている。また地域研究という学問分野は、現在のグローバル化の急進展、高度情報化のなかで、その対象領域の流動化、新たな境界の生成などの事態に直面し、認識の根幹に触れる方法的再検討を迫られている。

以上の認識に基づき、本プロジェクトでは、オーラル資料や表象文化資料などの非文字・非図書資料をも視野に入れた上で、史資料の発掘・共有・情報化・発信事業を主務とするアジア太平洋地域における史資料ハブ・センターを構築する。合わせて地域や文化の生成と変容を視野に入れた研究活動を推進し、臨地教育を通して世界的に活躍しうる次世代研究者を養成する。

人 事

人事異動

平成14年 8 月31日発令 教育系職員

退 職（任期満了）

（大学院地域文化研究科助教授）KOSCHMANN,Julien Victor
こしゅまん じゅりあん ういくたー

平成14年 9 月 1 日発令 教育系職員

外国語学部講師

（言語・情報講座）PETERSON,Mark
びーたーそん まーく
（新規採用）

任期（～平成17年 8 月31日）

大学院地域文化研究科助教授

（国際文化講座）小 林 敏 明
（新規採用）

任期（～平成15年 8 月31日）

大学院地域文化研究科助教授

（対照言文情報講座）南 潤 珍
（新規採用）

任期（～平成17年 8 月31日）

平成14年 9 月 1 日発令 事務系職員

会計課課長補佐

（東京大学経理部管財課専門職員）入 手 藤 雄

備考（学外への異動）

会計課課長補佐 嶋 村 政 義

→東京大学海洋研究所経理課長

平成14年 9 月30日発令 事務系職員

命・東京外国語大学事務局長事務取扱

（総務課長）西 岡 裕 介

辞 職

（事務局長）中 原 勇 夫

辞 職

（学務部長）玉 木 信 義

平成14年10月 1 日発令 教育系職員

外国語学部教授（総合文化講座）

（神戸大学国際文化学部助教授）土 佐 桂 子

併任・外国語学部教授（地域・国際講座）

（横浜国立大学大学院国際社会学研究科教授）高 橋 寿 一

外国語学部講師

（言語・情報講座）趙 義 成
（新規採用）

任期（～平成17年 9 月30日）

外国語学部講師

（言語・情報講座）五十嵐 孔 一
（新規採用）

平成14年10月 1 日発令 事務系職員

学務部長

（東京工業大学研究協力部国際交流課長）鈴 木 文 子

会計課長

（浜松医科大学総務部会計課長）長谷川 憲 康

施設課企画係主任

（会計課用度係主任）近 藤 晴 彦

総務課総務係員

猪 合 幸 江
（新規採用）

会計課用度係員

（企画広報室情報企画係員）田 中 義 之

企画広報室情報企画係員

曾 根 由 勝
（新規採用）

備考（学外への異動）

会計課長 石 井 利 通 →大阪大学経理部主計課長

平成14年10月16日発令 事務系職員

東京外国語大学事務局長

（奈良女子大学事務局長）小 谷 正 己

免・東京外国語大学事務局長事務取扱

（総務課長）西 岡 裕 介

外国人教員（外国人教師）の異動

職 名・所 属	氏 名	国 籍	招へい期間	備 考
外国語学部 東アジア課程 客員助教授（中国語）	余 文青	中華人民共和国	14 .10 .1 ~ 15 .3 .31	姜 麗萍の後任
外国語学部 南・西アジア課程 客員教授（ヒンディー語）	リトゥバルナ・スレーシ ユ・チャンドラ・アグラ ワール	インド	14 .7 .1 ~ 15 .3 .31	
外国語学部 南・西アジア課程 客員教授（ペルシア語）	ターヘリー・タンハー・ ザフラー	アメリカ合衆国	14 .10 .1 ~ 15 .3 .31	ジャハーンギーリー・ ナーデルの後任
外国語学部 南・西アジア課程 客員助教授（トルコ語）	チェリ・バフリエ	トルコ共和国	14 .10 .1 ~ 15 .3 .31	オナル・ギュルカン・ ムスタファの後任

外国人研究員の異動

職 名・所 属	氏 名	国 籍	招へい期間
アジア・アフリカ言語文化研究所 外国人研究員	周 毛吉	中華人民共和国	14 .9 .1 ~ 15 .8 .31
アジア・アフリカ言語文化研究所 外国人研究員	リヴ・ユーシオン	フランス	14 .9 .1 ~ 15 .8 .31
アジア・アフリカ言語文化研究所 外国人研究員	杜拉爾 敖斯爾 朝克 ドラール オソル チョク	中華人民共和国	14 .9 .1 ~ 15 .8 .31
アジア・アフリカ言語文化研究所 外国人研究員	エディ・スハルディ・エカジャティ	トルコ共和国	14 .9 .3 ~ 15 .8 .31

学 事

外国語学部外国人研究者の受入れについて

研究者氏名	国 籍	受入れ教官	研 究 課 題	受 入 れ 期 間
ノラ エリザベート ビーリッヒ Nora Elisabeth Bierich	ド イ ツ	岩 崎 稔	日本の近代思想における主体性論の系譜	2002 .9 .1 ~ 2003 .8 .31
ズガリ カセム ZOUGHARI Kacem	フランス	東 憲 一	日本の武道精神（日本武道の運動の分析）	2002 .9 .1 ~ 2003 .8 .31 （ 継 続 ）
チェ ジ エ ウ 崔 在 佑	韓 国	巖 基 珠	韓・中・日の愛情伝奇の比較研究 - 人鬼交歓motifを中心に -	2002 .10 .1 ~ 2003 .9 .30
ファム スァン グエン Pham Xuan Nguyen	ベトナム	川 口 健 一	1940年代前半ベトナム・ハノイの文化状況	2002 .10 .1 ~ 2003 .7 .31
ゲ ゲン サ ナー 格 根 莎 娜	中 国	蓮 見 治 雄	モンゴル長歌と日本民謡との比較研究（主に歌詞について）	2002 .10 .1 ~ 2003 .9 .30
ヂク カ エイ 竺 家 栄	中 国	柴 田 勝 二	日本近現代文学科目（院生）の教授法などについて	2002 .10 .1 ~ 2003 .9 .30 （ 中国 政府 派遣 ）
オウ ギョク シ 王 玉 芝	中 国	早 津 恵美子	日本語学と日本語教育の研究 - 心理言語学の中で日本語言語社会的属性及び個人の言葉使いに対する影響の特徴を中心に -	2002 .10 .1 ~ 2003 .9 .30 （ 中国 政府 派遣 ）
チメディーン チメグバートル Chimeidiin Chimegbaatar	モンゴル	二 木 博 史	モンゴル語社会科学用語辞典編纂のための基礎的研究	2002 .10 .1 ~ 2003 .9 .30 （ 継 続 ）
イ ミン 伊 敏	中 国	蓮 見 治 雄	地方紙編纂のための史料蒐集とその分析	2002 .11 .1 ~ 2003 .10 .31
ハ ス バ ガン 哈 斯 巴 根	中 国	箕 浦 信 勝	モダリティについて - 日本語とモンゴル語の対照研究	2002 .11 .1 ~ 2003 .10 .31 （ 継 続 ）

アジア・アフリカ言語文化研究所外国人フェローの受入れについて

研究者氏名	国 籍	受入れ教官	研 究 課 題	受 入 れ 期 間
ウフェラヤエコリンゴ アンドレ Wefela Yaek'o-lingo Andre	コ ン ゴ	梶 茂 樹	アフリカ文学の比較研究	2002 .9 .1 ~ 2003 .8 .31
アブーバカリイブラヒムビン ABU BAKAR Ibrahim Bin	マレーシア	飯 塚 正 人	日本における宗教過激運動の研究及びマレーシアにおけるイスラーム過激運動との比較	2002 .10 .7 ~ 2002 .10 .28 （ 日本 学 術 振 興 会 ）

奨学寄附金の受入れについて

氏 名	所 属	職名	目 的	金 額	寄 附 者
藤 井 毅	外国語学部	教授	近代インドに於ける「宗教信仰」の構築と変容に対する研究助成	千円 2,500	財団法人 三菱財団

海 外 渡 航

1. 外国語学部

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
井 上 史 雄	教授	国際研究集会（第11回方言学方法論国際会議）出席のため（在外研究員等旅費、国際研究集会研究員派遣旅費）	フィンランド	H14.8.2 ~ H14.8.10
水 林 章	教授	研究課題である公衆論等の資料収集及びフランス語教育関係の資料収集のため。（自費）	フランス	H14.8.2 ~ H14.9.3
岡 田 和 行	助教授	第8回国際モンゴル学会に出席及び研究者と学術交流、モンゴル近代文学関係の資料収集のため（自費）	モンゴル	H14.8.3 ~ H14.8.21
二 木 博 史	教授	第8回国際モンゴル学会に出席し研究発表を行い研究者と意見交換する。他に出版・教育に関する資料収集を行う。（自費）	モンゴル、中国	H14.8.3 ~ H14.8.23
山 下 美知子	講師	シンガポールと東マレーシアのサバ州で働くフィリピン人労働者について調査を行う。（自費）	シンガポール、マレーシア	H14.8.3 ~ H14.8.26
小 川 英 文	助教授	ラロ貝塚遺跡群発掘調査（委任経理金）	フィリピン	H14.8.3 ~ H14.9.28
安 村 直 巳	助教授	18世紀メキシコにおける政治社会に関する研究動向の調査及び史料の収集。（科研費 東京外国語大学）	メキシコ	H14.8.5 ~ H14.8.24
阿 保 雅 行	教授	第14回アジア陸上競技選手権大会に国際競技員として参加。スポーツ経営学の視点から情報収集も行う。（アジア陸上競技連盟）	スリランカ	H14.8.6 ~ H14.8.14
小 泉 順 子	助教授	タイにおけるグローバル化とナショナリズムに関する資料収集を行う。（科研費 東京外国語大学）	タイ	H14.8.6 ~ H14.8.15
井 尻 秀 憲	教授	「李登輝の思想・哲学とその施政に関する研究」というテーマに関連した資料収集及びインタビューを行う。（財団法人交流協会）	台湾	H14.8.7 ~ H14.11.8
小 林 二 男	教授	資料収集及び研究者との交流（自費）	中国	H14.8.10 ~ H14.8.21
井 上 史 雄	教授	社会言語学資料収集（自費）	フィンランド、ノルウェー	H14.8.11 ~ H14.8.19
風 間 伸次郎	助教授	「中国東北部及びロシア極東のツングース諸語に関する緊急調査」に関わる資料収集（科研費 北海道大学）	中国	H14.8.12 ~ H14.8.26
八尾師 誠	教授	テヘラン大学との大学間交流協定締結に向けての折衝、およびテヘランでのイラン学センターにて、同機関所蔵の資料（地方史・誌類）の調査収集にあたる。これは、数年来取り組んでいる国民国家イランにおける「地方」の位置と役割に関する分析を進めるための基礎的作業である。また、現在担当している講義と演習のテーマである国民国家イランとイラン人アイデンティティをめぐる諸問題の考察にも多に資するものである。（自費）	イラン・イスラム共和国	H14.8.12 ~ H14.9.16
敦 賀 陽一郎	教授	学会参加・発表、資料収集及び研究者と打ち合わせ（科研費 東京外国語大学）	フランス、ベルギー、ドイツ、イタリア	H4.8.12 ~ H14.9.25

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
臼 井 佐知子	教授	“ 国家、地方、民衆的互運與社会変遷 ” 国際学術検討会出席。徽州および徽州商人研究のための資料収集・調査。(自費)	中国	H14 .8 .15 ~ H14 .9 .1
稲 田 雅 洋	教授	近代民衆史研究会第六次訪中国の団長として訪中する。今年は(第二次) 上海事変「満州国」成立の70周年にあたっており、それに関連した研究討論会が計画されている。(自費)	中国	H14 .8 .18 ~ H14 .8 .29
正 保 勇	教授	第2回マレー語・文学・文化国際会議(ナンヤン工科大学国立教育研究所主催) に出席し、研究発表を行うとともに、マレーシアにおける言語事情の調査と資料収集を行い、そこから得た成果を授業に生かす。(自費)	マレーシア、シンガポール	H14 .8 .19 ~ H14 .9 .8
鈴 木 茂	教授	研究者と打ち合わせ及び資料収集(科研費 東京外国語大学)	ブラジル	H14 .8 .25 ~ H14 .9 .29
鈴 木 玲 子	助教授	少数民族語の語彙調査(科研費 東京外国語大学)	ラオス、タイ	H14 .8 .25 ~ H14 .9 .11
ドーリン・アレクサンドル	教授	ロシア文化に関する論文のための資料収集(自費)	ロシア	H14 .8 .25 ~ H14 .9 .16
菅 原 睦	講師	ウズベク語フェルガナ方言の調査および情報収集(科研費 東京大学)	ウズベキスタン	H14 .8 .27 ~ H14 .9 .14
宇佐美 まゆみ	教授	「多文化共生社会における異文化コミュニケーション教育のための基礎的研究」に関する学会に参加し、昨年度の研究成果の一部を発表するとともに、さらなるデータ収集の協力者と研究打ち合わせを行う。(科研費 東京外国語大学)	チェコ、イギリス	H14 .8 .27 ~ H14 .9 .17
早 津 恵美子	教授	第2回中東日本語教育シンポジウムにて基調講演を行う及び研究者との意見交換等(中東日本語教師連絡会)	エジプト	H14 .8 .28 ~ H14 .9 .4
蓮 見 治 雄	教授	中国社会科学院研究員ダムリンジャブ(Damrinjab) 氏の博士論文執筆の指導のため(日本学術振興会による派遣) このことにより、論文執筆者の収録した多くの口承文芸資料に接する事が可能となり、ひいてはこの分野の日本における研究に益する事となる。(日本学術振興会、中国社会科学院)	中国(北京市)	H14 .8 .28 ~ H14 .9 .26
高 垣 敏 博	教授	「アメリカ合衆国における言語景観の観察・調査」におけるスペイン語に関する資料収集(科研費 東京大学)	アメリカ合衆国	H14 .8 .30 ~ H14 .9 .6
林 佳世子	助教授	オスマン朝時代の古文書史料のうちイスタンブールのワクフ寄進関連史料の調査を行う。これは、研究中の課題の解明に不可欠の作業である。(自費)	トルコ	H14 .8 .31 ~ H14 .9 .17
左右田 直 規	講師	マレーシア語文献・教材の収集を行いマレーシア語ならびにマレーシア地域研究の授業に生かす。また、クアラ・ Lumpur 近郊のイスラーム教徒についての調査を行い、海外事情研究所開放講座での講演に生かす。(自費)	マレーシア	H14 .9 .1 ~ H14 .9 .11
亀 山 郁 夫	教授	「転換期ロシアの文芸における時空間イメージの総合的研究」に関する調査・資料収集(科研費 北海道大学)	オーストリア、ハンガリー	H14 .9 .2 ~ H14 .9 .10

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
金 七 紀 男	教授	ポルトガル、エンリケ航海王子に関する書誌学調査および資料収集。大学でのポルトガル近世史の授業にポルトガル本国での最新の知見を教授できる。日本におけるエンリケ研究に関して新しい仮説を提示する。(自費)	ポルトガル、フランス	H14.9.2 ~ H14.9.17
松 浦 寿 夫	教授	ヨーロッパにおける現代芸術の諸傾向の調査と資料収集のため。ヴェネツィアでの建築ビエンナーレへの出席、見学およびボローニャにおいて、共同研究のための会合に出席する。今後の研究発表および学生指導にあたっての資料を収集することができる。(自費)	イタリア	H14.9.4 ~ H14.9.17
若 松 邦 弘	助教授	「EU地域政策の展開と地域の文化・言語問題の実態」による現地調査のため(科研費 立教大学)	イギリス、ベルギー	H14.9.4 ~ H14.9.21
斎 藤 弘 子	助教授	音声学研究のための資料収集(自費)	オランダ	H14.9.5 ~ H14.9.17
小 泉 順 子	助教授	タイ近代史におけるジェンダーと経済をめぐるメタナラティブに関する調査を行う。(科研費 東京外国語大学)	タイ	H14.9.7 ~ H14.10.6
風 間 伸次郎	助教授	「中国東北部及びロシア極東のツングース諸語に関する緊急調査」に関わる資料収集(科研費 北海道大学)	ロシア	H14.9.9 ~ H14.9.23
荒 このみ	教授	学会出席・発表、研究者との打ち合わせ及び資料収集(科研費 東京外国語大学)	アメリカ合衆国	H14.9.13 ~ H14.9.26
杉 浦 勉	教授	「グレーター・メキシコ」と呼ばれるアメリカ/メキシコにまたがるメキシコ文化圏の大都市地域の社会文化に関する現場調査及び現地研究者との打ち合わせ及び資料収集(自費)	アメリカ合衆国、メキシコ	H14.9.13 ~ H14.9.27
関 口 時 正	教授	資料収集、研究打合せ(科研費 東京外国語大学)	ポーランド	H14.9.16 ~ H14.10.1
西 永 良 成	教授	資料収集及び研究者と打ち合わせ(科研費 東京外国語大学)	フランス	H14.9.19 ~ H14.10.5
齋 藤 照 子	教授	資料収集、意見交換及びセミナー出席のため(科研費 東京外国語大学)	ミャンマー	H14.9.22 ~ H14.9.30
鈴 木 義 一	助教授	日本学術振興会の「平成14年度ロシア及びNIS(旧ソ連)諸国研究者交流事業派遣研究者」として事業を行う。(日本学術振興会)	ロシア	H14.10.1 ~ H15.4.1
千 田 有 紀	助教授	家族社会学の知識社会学に関する研究のため(在外研究員等旅費)	アメリカ合衆国	H14.10.1 ~ H15.9.30
阿 保 雅 行	教授	第14回アジア競技大会・陸上競技に国際競技役員として国際協力の視点も含めて参加するため。また、専門とするスポーツ経営学の視点から国際競技大会の競技運営に関する情報を収集する。(アジア陸上競技連盟)	韓国	H14.10.4 ~ H14.10.15
井 上 史 雄	教授	国際会議「語彙変種と変化の計量」での招待発表。ヨーロッパのこの分野における先端的研究に接し、相互に意見を交換することができる。(自費)	ベルギー	H14.10.19 ~ H14.10.28

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
川 口 健 一	教授	ホーチミン市人文社会科学大学の留学生受入と教育体制に関する意見交換及び学術交流締結の細部の詰めを行うこと。また研究者と南部の若手文学者の動向を検討しあう。(自費)	ベトナム	H14.10.26 ~ H14.10.31
荒 此のみ	教授	研究者と打合せ(科研費<東京外国語大学>)	ラオス	H14.10.31 ~ H14.11.5

2. 留学生日本語教育センター

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
谷 和 明	教授	ドイツ市民文化運動の歴史と現状の調査・資料収集	ドイツ	H14.8.17 ~ H14.8.26
善如寺 俊 幸	助教授	現地日本語教育事情視察、情報交換、漢字学及び漢字教授法に関する資料収集	中国	H14.8.17 ~ H14.8.31
宮 城 徹	助教授	資料収集、意見交換	オーストラリア	H14.8.20 ~ H14.9.18
岡 田 昭 人	講師	資料収集	イギリス	H14.8.21 ~ H14.8.29
町 田 宗 鳳	教授	「平成14年度日本文化紹介派遣事業」文化講演会講師(出張)	タイ、ミャンマー	H14.8.26 ~ H14.9.4
伊 東 祐 郎	教授	マレーシア政府派遣留学生文部科学省試験問題作成のための調査及び派遣教員との打ち合わせ等	マレーシア	H14.9.15 ~ H14.9.19

3. アジア・アフリカ言語文化研究所

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
中 見 立 夫	教授	第8回国際モンゴル学会における研究報告、国際モンゴル学連合理事会出席、および東アジアの出版文化に関する資料調査(科研費 東京外国語大学)	モンゴル	H14.8.2 ~ H14.8.20
永 原 陽 子	助教授	現地調査、史料収集及び研究者と打ち合わせ(科研費 東京外国語大学)	南アフリカ ナミビア ボツワナ ジンバブウェ 中国	H14.8.3 ~ H14.9.14
飯 塚 正 人	助教授	「1990年代半ば以降のイスラーム世界におけるジハード理論の変容と実践の研究」にかかる現地調査(科研費 東京外国語大学)	ウズベキスタン	H14.8.9 ~ H14.8.23
高 島 淳	教授	ランナータイ文字資料収集(科研費 東京外国語大学)	タイ	H14.8.11 ~ H14.8.18
峰 岸 真 琴	教授	ランナータイ文字資料収集(科研費 東京外国語大学)	タイ	H14.8.11 ~ H14.8.18
近 藤 信 彰	助教授	13~19世紀ペルシア語写本・文書の収集(科研費 東京外国語大学)	イラン、ウズベキスタン	H14.8.12 ~ H14.9.23

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
羽 田 亨 一	助教授	13～19世紀ペルシア語写本・文書の収集（科研費 東京外国語大学）	イラン、ウズベキスタン	H14 .8 .12～H14 .9 .23
加賀谷 良 平	教授	現地調査(科研費 国立民族学博物館)	タンザニア、ケニア、ウガンダ	H14 .8 .21～H14 .10 .19
栗 原 浩 英	助教授	スターリンの東方認識に関する資料収集，ロシア国立社会政治史文書館で最近閲覧可能になったスターリン・フォトの調査研究を行う。（自費）	ロシア	H14 .9 .3～H14 .9 .29
豊 島 正 之	助教授	図書館・アーカイブに所蔵される19世紀の極初期日本語録音音源資料の調査及び関連目録類の探索、研究打ち合わせ（科研費 東京外国語大学）	ドイツ、オーストラリア	H14 .9 .4～H14 .9 .17
ペーリ・バースカララオ	教授	「アジア諸字コーパスに基づく文字情報学の創成」にかかる現地調査（科研費 東京外国語大学）	インド	H14 .9 .5～H14 .10 .18
高知尾 仁	助教授	ウェールズ語使用に関する調査及び資料収集（科研費 東京外国語大学）	イギリス	H14 .9 .6～H14 .10 .7
中 見 立 夫	教授	朝鮮族自治州図書館等において日本語資料調査を行うため（科研費 九州大学）	中国	H14 .9 .10～H14 .9 .18
クリスチャン・ダニエルス	教授	日本農業史研究者学術交流訪中団に参加して、天津・山東省で農具・農法の観察を行い、明・清時代農書の読解に役立てる（自費）	中国	H14 .9 .11～H14 .9 .21
宮 崎 恒 二	教授	「ボルネオ及びその周辺部における移民・出稼ぎに関する文化人類学的研究」の調査打ち合わせ及び資料収集（科研費 東京外国語大学）	マレーシア	H14 .9 .12～H14 .9 .17
小 田 淳 一	助教授	数処理の母語依存性及び書体によって喚起される審美的感情の内部的構造の研究（科研費 東京外国語大学）	レバノン、フランス	H14 .9 .13～H14 .9 .29
石 井 溥	教授	カトマンドウのネワール社会におけるタントリズムの要素に関する研究（科研費 国立民族学博物館）	ネパール	H14 .9 .17～H14 .9 .27
根 本 敬	助教授	ビルマ研究国際会議に出席し、「20世紀のビルマ」パネルの座長を務め、研究情報交換及び研究者との意見交換を目的とする（自費）	スウェーデン	H14 .9 .18～H14 .9 .27
芝 野 耕 司	教授	ISO/IEC JTC 1 /SC 32/WG 4 および編集会議出席のため（社団法人情報処理学会情報規格調査会）	ドイツ	H14 .10 .2～H14 .10 .13
クリスチャン・ダニエルス	教授	「アジア・熱帯モンスーン地域における生態史モデルの構築」共同研究（総合地球環境学研究所）	中国	H14 .10 .2～H14 .10 .10
陶 安 あんど	助手	中国法律史学会学術大会への参加、研究者と打ち合わせ及び資料収集（科研費 東京外国語大学）	中国	H14 .10 .8～H14 .12 .8
梶 茂 樹	教授	マケレレ大学言語研究所と研究打ち合わせ及びウガンダ諸語調査(科研費 東京外国語大学)	ウガンダ	H14 .10 .12～H14 .10 .27
飯 塚 正 人	助教授	国際会議「平和の時代における戦争：9月11日以降の国際関係」に出席するため（CETRE FRANCAIS D'ARCHEOLOGIE ET DE SCIENCES SOCIALES DE SANAA）	イエメン	H14 .10 .30～H14 .11 .5
中 山 俊 秀	助教授	ヌートカ語に関する未公開フィールド資料の調査・収集及び現地研究者と打ち合わせ（科研費 東京外国語大学）	アメリカ合衆国	H14 .11 .1～H14 .11 .11

主 要 日 誌

月 日 曜	事 項
8月9日(金)	オープンキャンパス
19日(月)	平成15年度入学者選抜大学入試センター試験入試担当者連絡協議会(於:虎ノ門ホール)
20日(火)	情報公開委員会
21日(水)	UMAPリーダーズプログラム閉講式 百周年記念教育研究振興基金運用委員会
25日(日)	留学生日本語教育センター夏季休業終了
26日(月)	留学生日本語教育センター第2学期授業開始 外国語学部研究生(10月生)出願期間(～8月27日迄)
29日(木)	事務連絡会
30日(金)	アジア・アフリカ言語文化研究所バリ語・ネパール語閉講式 日本語・日本文化研修留学生閉講式
9月6日(金)	平成14年度秋の国立学校等経理部課長会議(於:東京医科歯科大学)
9日(月)	情報公開委員会
10日(火)	部局長懇談会
11日(水)	外国語学部入学試験委員会
12日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会 留学生日本語教育センター教授会
13日(金)	留学生日本語教育センター研究留学生修了式
17日(火)	外国語学部将来計画検討委員会
18日(水)	外国語学部教授会 外国語学部運営委員会 留学生委員会 教務委員会作業部会 教務委員会 国際交流委員会
19日(木)	多摩地区国立大学事務局長懇談会
20日(金)	大学院教授会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会 大学院協議会
24日(火)	平成14年度会計事務特別研修 近隣町内会との交流会 事務連絡会

25日(水)	卒業証書・学位記授与式 将来計画検討委員会 国際交流委員会 評議会 外国語学部入学者選抜方法研究委員会 文部科学省西東京地区中堅職員研修(～9月27日迄 於:東京外国語大学)
27日(金)	国立単科大学事務局長会議(於:室蘭工業大学) 東京地区国公立大学学生部関係副学長・部課長会議(於:東京学芸大学)
30日(月)	学生委員会 厚生補導研究会 大学院博士前期課程出願期間(～10月4日迄)
10月1日(火)	平成14年度関東・甲信越地区国立学校等係長研修(～10月4日迄 於:国立オリンピック記念青少年総合センター)
2日(水)	外国語学部運営委員会 外国語学部入学試験委員会 外国語学部論集委員会 図書館委員会 平成14年度健康管理に対する意識啓発講演会(於:中央合同庁舎2号館)
3日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会 アイスランド大学長来訪
4日(金)	第86回関東甲信越地区国立学校等施設部課長会議
7日(月)	全国外国語大学長会議(～10月8日迄 於:関西外国語大学) 外国語学部第3年次編入学試験出願期間(～10月11日迄) 留学生日本語教育センター中間試験(～10月9日迄)
8日(火)	部局長懇談会 留学生日本語教育センター研究留学生入学式
9日(水)	外国語学部教授会 学生委員会 東外大ニュース発行委員会 教務委員会 留学生委員会 国際交流委員会 大学会館運営委員会
10日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授

	会・所員会 留学生日本語教育センター研修旅行 (～10月11日迄 長野方面)	18日(金)	関東甲信越地区国立大学総務部課長会議(於:如水会館) 中国大学日本語教師研修生来訪
11日(金)	第5回教養講座 ISEP TUFS、日研生、教研生入学式	21日(月)	国立15大学学長懇話会(～10月22日迄 於:福岡ガーデンパレス) 情報公開委員会 外国語学部将来計画検討委員会
12日(土)	日本語補講プレイスメントテスト	23日(水)	評議会 将来計画検討委員会 外国語学部入学試験委員会 外国語学部論集委員会
15日(火)	第50回関東甲信越地区国立大学長会議 (於:学士会館) 平成14年度国立学校等課長補佐級研修 (～10月18日迄 於:国立オリンピック 記念青少年総合センター) 留学生日本語教育センター日韓共同理 工系学部留学生入学式 留学生日本語教育センター秋学期授業 開始(研究留学生) 健康診断(留学生) 情報処理センターサービス利用講習会	24日(木)	第75回(秋季)国立大学学生関係部長 (相当職)協議会(～10月25日迄 於: 茨城大学) 留学生日本語教育センター大学進学説 明会
16日(水)	国大協第5常置委員会(於:国大協会 議室) 第40回全国学生指導研究集会(～10月 18日迄 於:大宮ソニックシティ) 第54回大阪外国語大学・東京外国語大 学定期競技大会(～10月17日迄 於: 東京) 大学院教授会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会 大学院協議会	25日(金)	国立大学協会理事会 平成14年度関東甲信越地区国立大学事 務局長会議(於:如水会館)
		26日(土)	平成15年度大学院博士前期課程入学者 選抜第1次選考(筆答試験)
		28日(月)	平成14年度国際企画担当職員研修(～ 10月31日迄 於:国立オリンピック記 念青少年総合センター) 国立フィリピン大学長来訪 事務連絡会
17日(木)	留学生日本語教育センター教授会 ダマスカス大学長来訪	30日(水)	外国語学部入学者選抜方法研究委員会 附属図書館講演会